

自然災害に備えましょう人

自然災害には高潮、洪水、土砂災害、地震や津波等様々な種類があります。「避難」とは「命を守る行動」のことであり、ハザードマップで危険な場所を確認しておくことが重要です。市内では62か所の避難所を指定し、災害の種別によって開設しています。 図総務課危機管理室（☎82-1122）

高潮・洪水・土砂災害のおそれがあるとき

大雨や台風により発生する高潮・洪水・土砂災害では、事前の避難が重要です。市からの避難所開設情報を受け取れるように「防災メール」や「防災ラジオ」を活用しましょう。

⚠️ 避難のポイント

◎各校区で優先的に開設する避難所（※太字は今回変更となった避難所です。）

校区名	避難所	校区名	避難所	校区名	避難所
本山	本山地域交流センター	高泊	高泊小学校	出合	厚狭中学校
赤崎※	赤崎地域交流センター 竜王中学校	高千帆※	高千帆地域交流センター分館 高千帆小学校	厚陽	旧厚陽中学校体育館
須恵※	須恵小学校 小野田中学校	有帆	有帆緑地管理棟	埴生	埴生地域交流センター 旧津布田小学校
小野田	小野田中学校	厚狭※	厚狭地区複合施設 厚狭高等学校北校舎	※赤崎、須恵、高千帆、厚狭校区は災害種別により適した避難所を開設します。	

◎浸水や豪雨で外に出ることが危険な場合は、2階以上に移動するなど屋内で安全を確保しましょう。

地震が発生したとき

地震には南海トラフ地震のように海で発生する「海溝型地震」と、菊川断層等の活断層による「直下型地震」があります。

- 海溝型地震：比較的長時間揺れが続きます。津波を伴うため、高台への避難が必要です。
- 直下型地震：緊急地震速報が間に合わず突発的に発生するため、日ごろの備えが必要です。

⚠️ 避難のポイント

- ◎地震発生時には、避難に関する情報が少ない場合でも、自らの判断で身の安全を確保することが重要です。津波の危険性も考え、高台や、裏面の地震や津波が「○」の最寄りの避難所に向かいましょう。
- ◎道路の状況が分からない中、車で避難するのは大変危険です。原則徒歩で避難しましょう。

災害時の緊急情報はこちらから！

山陽小野田市 防災気象情報システム

スマートフォンやパソコンから、山陽小野田市の河川監視カメラ・河川水位計・雨量計・雨雲レーダー・雨量予測・天気予報・台風情報を見ることができます。

<https://sanyoonoda-city.mec-bousai.info/>



山陽小野田防災メール

避難情報や気象情報等をお知らせする防災メールを配信しています。下記のアドレスに空メールを送信し、届いたURLにアクセスし、登録してください。

e-sanyo-onoda@xpressmail.jp



山陽小野田市防災ラジオ



避難情報の発令、避難所の開設等を受信したときに自動的に電源が入り、最大音量で放送が流れます。

◎負担金 2,300円

◎申込方法 総務課に備付けの申込書に記入し、負担金を添えて総務課に提出

※申込書は市ホームページからダウンロードすることもできます。